

(参考)

基本的な方向		目 標									
①健康寿命の延伸と健康格差の縮小	全体目標						①健康寿命の延伸 ②健康格差の縮小				
②生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	NCDの予防	がん	⑤生活習慣の改善・社会環境の改善								
		循環器疾患	栄養・食生活	身体活動・運動	休養	喫煙	飲酒	歯・口腔の健康			
		糖尿病									
		慢性閉塞性肺疾患(COPD)									
③社会生活を営むために必要な機能の維持・向上	社会生活に必要な機能の維持・向上	こころの健康	①適正体重を維持している人の増加(肥満、やせの減少)	②適切な量と質の食事をとる人の増加(主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の増加、食塩摂取量の減少、野菜・果物摂取量の増加)	③食事を1人で食べる子どもの割合の減少	④食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業の数及び飲食店の数の増加	⑤利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加	①睡眠による休養を十分とれていない者の減少 ②週労働時間60時間以上の雇用者の割合の減少	①成人の喫煙率の低下 ②未成年者の喫煙をなくす ③妊娠中の喫煙をなくす ④受動喫煙(家庭・職場・飲食店・行政機関・医療機関)の機会を有する者の割合の低下	①生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の低減 ②未成年者の飲酒をなくす ③妊娠中の飲酒をなくす ④他者の飲酒が原因で困った経験のない人の割合の増加	①口腔機能の維持・向上 ②歯の喪失防止 ③歯周病を有する者の割合の減少 ④乳幼児・学齢期のう蝕のない者の増加 ⑤過去1年間に歯科検診を受診した者の割合の増加
		次世代の健康									
		高齢者の健康									
④健康を支え、守るための社会環境の整備	地域の絆による社会づくり	①地域のつながりの強化 ②健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている国民の割合の増加 ③健康づくりに関する活動に取り組み、自発的に情報発信を行う企業数の増加 ④健康づくりに関して身近で気軽に専門的な支援・相談が受けられる民間団体の活動拠点数の増加 ⑤健康格差対策に取り組む自治体の増加									